

ART

2021 12.4 (Sat) - 2022 4.10 (Sun)

わたしたちの創作は

音楽とともにある

MUSIC



アンリ・ルソー

ジャン=ミシェル・バスキア

大竹伸朗

A.R. ペンク

マルティン・キッペンベルガー

アドルフ・ヴェルブリ

ジャン・デュビュッフェ

カレル・アベル

サカ・アクエ

ロバート・ラウシェンバーグ

横尾忠則

ほか

会場 | 世田谷美術館 2階展示室

開館時間 | 10:00 - 18:00 (入場は17:30まで)

休館日 | 毎週月曜日

(ただし、祝・休日と重なった場合は開館、要平日休館)、年末年始12月29日(水)~1月3日(月) *2022年1月10日(月・祝)・3月21日(月・祝)は開館、1月11日(火)・3月22日(火)は休館

観覧料 | 一般200(160)円、大高生150(120)円、65歳以上 / 中小生100(80)円

* ()内は20名以上の団体料金 *障害者の方は100(80)円、ただし、小・中・高・大学生の障害者は無料。介助者(当該障害者1名につき1名)は無料 *小・中学生は土、日、祝・休日は無料 *同時開催の企画展チケットで本展をご覧いただけます。

世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2 TEL.03-3415-6011 (代表)
<https://www.setagayaartmuseum.or.jp/>
展覧会のご案内 050-5541-8600 (ハローダイヤル)

1906年、アトリエでヴァイオリンを手にするアンリ・ルソー。ルソーの背景には《田舎の結婚式》(1905年)と《第22回アンデパンダン展に参加するよう芸術家達を導く自由の女神》(1906年)の作品がみられる。

SETAGAYA ART MUSEUM

Les peintres de Rousseau
Dans son atelier

ART/MUSIC

ミュージシャンでもある大竹伸朗。実験的な音楽も手掛けたジャン・デュビュッフェ。自ら作曲して楽譜も出版したアンリ・ルソー。不思議な楽譜を作品に描いたアドルフ・ヴェルフリ。レコード・ジャケットをデザインしたロバート・ラウシェンバーグなど。音楽と美術をテーマに、新たな視点で収蔵品をご紹介します。



大竹伸朗《漁船窓I》1987-88年
油彩、オイルスティック、石膏、木、カンヴァス © Shinro Ohtake



Shinro OHTAKE

大竹伸朗が学生時代に結成したノイズ・バンド「JUKE/19.」。絵画制作とともに自主制作したLP「97 Circles」(1981年)。

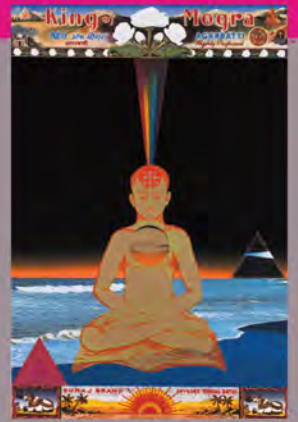
写真は1980年武蔵野美術大学の初ライブ(左端:大竹伸朗)。



Tadanori YOKOO



横尾忠則が細野晴臣と制作したLP「コチンの月」(1978年)。コチンは現在コーチと呼ばれるインド南部の都市。インド旅行を共にして制作されたアルバム。



横尾忠則《聖シャンバラ 火其地》
1974年 シルクスクリーン、オフセット、紙 © Tadanori Yokoo



ラウシェンバーグがデザインしたトーキング・ヘッズのLP「Speaking in Tongues」(1984年)。米国グラミー賞(最優秀アルバム・パッケージ)を受賞。

ロバート・ラウシェンバーグ

《回廊-R.O.C.I. 日本》
1984年 アクリル、シルクスクリン、布、板
© Robert Rauschenberg Foundation / VAGA at ARS, NY / JASPAR, Tokyo, 2021 G2679

Robert RAUSCHENBERG

Henri ROUSSEAU



アンリ・ルソー《フリュマンズ・ビッシュの肖像》
1893年頃 油彩、カンヴァス

ルソーが作曲して自ら出版した楽譜「クレマンズ」(1904年)。



ジャン=ミシェル・バスキア《SEE》

1985年アクリル、油彩、ミクストメディア、カンヴァス
© The Estate of Jean-Michel Basquiat/ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 G2679



ジャケットの内側には貴重な演奏写真を取る(左端:バスキア)。

Jean-Michel BASQUIAT

バスキアが在籍したバンド「GRAY」のLP「Shades Of...」。2010年にはじめて音源化され、2019年にREMIXを追加した3枚組LPとして発売。



Jean DUBUFFET



ジャン・デュビュッフェのLP「MUSICAL EXPERIENCES」(1973年)。サハラ砂漠での音楽体験が民族楽器の収集や即興演奏を生む端緒となった。



ジャン・デュビュッフェ《砂丘のアラビア人と荷を積んだラクダ》
1948年 油彩、カンヴァス
© ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 G2679

同時開催企画展(1階展示室) ※企画展は日時指定予約制です

- 生誕160年記念 グランマ・モーゼス展 — 素敵な100年人生
2021年11月20日(土)ー2022年2月27日(日)
- 出版120周年 ピーターラビット™展
2022年3月26日(土)ー6月19日(日)

次回収蔵品展(2階展示室)

- ミュージアム コレクションI
- 美術家たちの沿線物語 東急東横線・大井町線篇
2022年4月23日(土)ー7月24日(日)

世田谷美術館
SETAGAYA ART MUSEUM

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2
TEL.03-3415-6011(代表)
https://www.setagayaartmuseum.or.jp/
展覧会のご案内 050-5541-8600(ハローダイヤル)

交通案内

- 東急田園都市線「用賀」駅下車、北口から徒歩17分、もしくは美術館バス(A)「美術館」下車徒歩3分
- 小田急線「成城学園前」駅下車、南口から渋谷駅バス(B)「砧町」下車徒歩10分
- 小田急線「千歳船橋」駅から田園調布駅バス(C)「美術館入口」下車徒歩5分
- 来館者専用駐車場(60台、無料): 東名高速道路高架下、厚木方面側道400m先。美術館まで徒歩5分。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止及び抑制のため、ご入場に際し、手指消毒、マスクの着用、検温のご協力をお願いしております。混雑時は入場制限をさせていただく場合がございます。※展覧会の会期などが、急遽変更や中止となる場合もございます。最新情報は当館ウェブサイト等でお知らせします。

